

企業理念

一本の大きな木を育てるより、 多くの個性ある木を育て、美しい森をつくる。

イノアックは「暮らしをもっと豊かにしたい」という思いから、ひとつの事業に特化することなく、ウレタン・ゴム・プラスチック・複合素材という4つの苗をもとに、多くの事業(=木)を育て、企業体として多彩な製品、サービスを作り出し、社会へ貢献して参りました。イノアックはこれからも多くの個性ある木を育てることで、時代のニーズにお応えしていきます。

Innovation & Globalization

イノアックは高分子化学で世界をリードし、迅速な決断と行動で、活気と個性に満ちたグローバル集団をめざします。それと共に「行動指針」を定め、社内外ともに裏表のない行動で「企業理念」を確実に実行・実現することで、地域社会、顧客、イノアックに関わる全ての人々に信頼されるブランドを確立します。

行動指針

- 挑戦** 自由に発想し失敗を恐れず行動します。
- 収益** 継続的な事業発展と利益ある成長をめざし行動します。
- CS** 顧客満足度を高めるよう行動します。
- チームワーク** 個性を発揮し、信頼される行動をします。
- 誠実・信頼** 虚偽を廃し、信頼される行動をします。
- 責任** 責任を持って最後まで行動します。

ごあいさつ

革新的なアイデアと、長期的な事業戦略に基づき 更なるグローバル化を推進します

2015年を振り返りますと、我が国では、原油安による原材料費の低減や日銀の金融緩和に伴う円安の定着により輸出採算が向上し、また雇用情勢の改善もあって、穏やかながらも景気は回復基調を維持しました。一方、海外では、アメリカ経済は原油安や雇用の改善による個人消費の拡大などを背景に堅調に推移しましたが、これまで世界経済を牽引してきた中国では経済の低迷が鮮明化し、東南アジアでは中国経済の落ち込みが影響して、資源価格の下落や自国通貨安などを受け経済成長は鈍化しております。

また、2016年の国内経済は、景気の緩やかな回復基調の継続が期待されつつも、日銀によるマイナス金利導入に伴う急激な株価や為替の変動など不透明な状況が続くことが予想されますが、経済活動のグローバル化はますます加速されていきます。

このような経済情勢のもと、当社では「Innovation (革新) & Action (行動)」を全社テーマに掲げ、環境変化に対するスピーディーかつ柔軟な体質造りと経営の現地化に向けた企業活動を展開して参りました。中国では生産の効率化、投資リスクの分散を目的に自動車部品事業の再編を実施し、東南アジアではタイ、インドネシア、ベトナムで新たな発泡品工場を建設し競争力の強化を図るなど、事業のグローバル化を推進しております。

当社の事業活動の原点は「材料開発を基軸とし、プロセス開発を通じて得られた新素材・新材料を用いて新製品を創造すること」であり、広く世界に通用する真のグローバル経営をめざしております。そのためにも、当社では革新的新技術・新製品の開発、海外拠点現地社員を含めた各種研修を通じたグローバルな人材育成、海外拠点を活用した当社開発製品の拡販や、グローバル規模での営業活動に取り組みながら、成長市場に重点を置いたグローバル事業活動の推進と海外事業の現地化、開発力の強化に努めて参りたいと存じます。

皆様方にはこの機会をお借りしまして、平素のご支援とご理解に心よりお礼を申し上げますとともに、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社イノアック コーポレーション

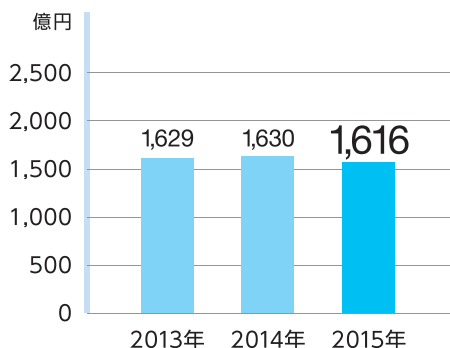
代表取締役 翁 豊彦

会社概要

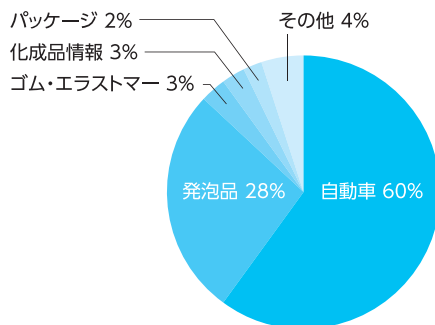
社名	株式会社イノアックコーポレーション INOAC CORPORATION
設立	1954年(昭和29年)
資本金	7億2,000万円
代表	代表取締役 井上聡一
社員数	1752名(2015年12月)
売上高	1616億円(2015年12月)
事業内容	ウレタン、ゴム、プラスチック、複合材をベースとした材料開発とその製品化により、自動車、二輪、情報・IT機器、住宅・建設関連から身近な生活関連商品、コスメ用品まで、様々な場面に密着した製品を取り扱う
本社	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南二丁目13番4号
本社(東京)	〒141-0032 東京都品川区大崎二丁目9番3号(大崎ウエストシティビル4F)
事業所および工場	安城、桜井、南濃、新城、八名、豊橋、石巻、武豊、吉良、池田、大野、秦野
主要営業拠点	東京、中部、大阪、九州(支店)、札幌、東北、浜松、広島(営業所)
研究所	株式会社イノアック技術研究所
海外拠点	北米、中国、韓国、東南アジア

売上

■ 売上推移



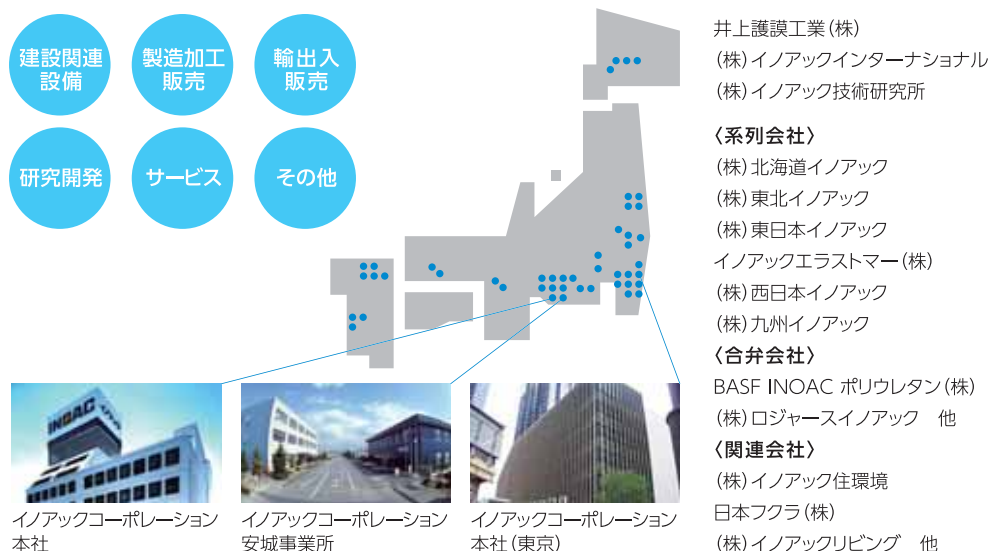
■ 2015年度事業分野別売上



ネットワーク

国内主要拠点

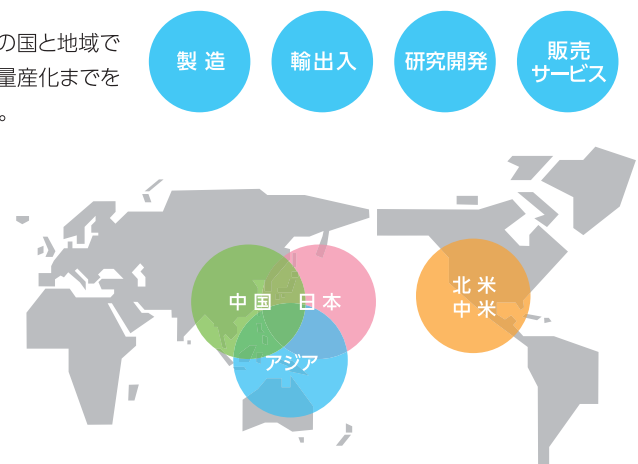
イノアックコーポレーションの全国ネットワークに加え、系列・関連・合併会社が北海道から九州まで緊密な生産・販売ネットワーク体制を確立し、最適なソリューションを提供しています。



海外主要拠点

北米・アジアを中心として、全世界14の国と地域で研究開発から素材の加工・成型技術、量産化までを提案・提供する体制を構築しています。

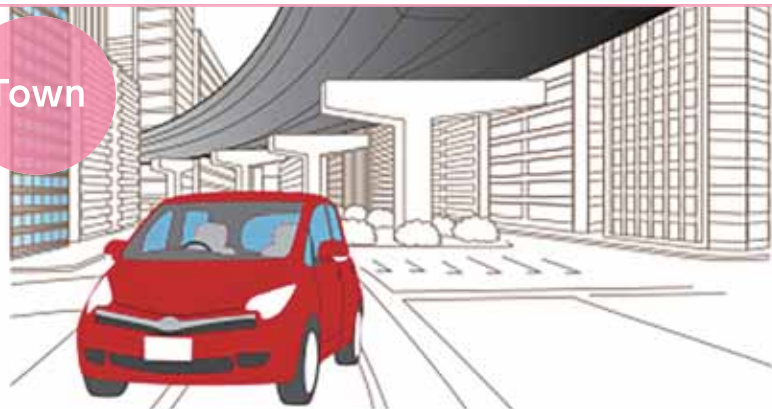
- 〈北米・中米 19社〉
アメリカ 11社
カナダ 3社
メキシコ 5社
- 〈中国 39社〉
中国本土 36社
香港 3社
- 〈アジア 34社〉
タイ 14社
台湾 3社
インドネシア 4社
ベトナム 4社
韓国 1社
シンガポール 4社
フィリピン 1社
マレーシア 1社
スリランカ 2社



製品紹介

ウレタン、ゴム、プラスチック、複合材をベースとした材料開発とその製品化により、自動車、二輪、情報・IT機器、住宅・建設関連分野から身近な生活関連商品、コスメ用品まで、生活の様々な場面に密着した製品で豊かな暮らしに貢献しています。

Town



インフラ関連資材

地中熱交換用パイプ、空調断熱材、高機能止水パッキン材、橋梁添加管、凍結防止用複合管

自動車部品

内装部品、外装部品、シート部品、機能部品、モール部品

ウレタン



ゴム・ エラストマー



Home



住宅建築材

断熱材、防音材、住宅内排水消音部材、配管保温保冷材、給水・給湯用被覆銅管、温水床暖房パネル、高機能止水パッキン材

Office



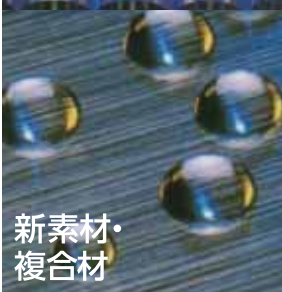
オフィス関係

OA機器用品機能ローラ、OAフロア、液晶・電子部品シール材、モバイル筐体内装部品、足ゴム

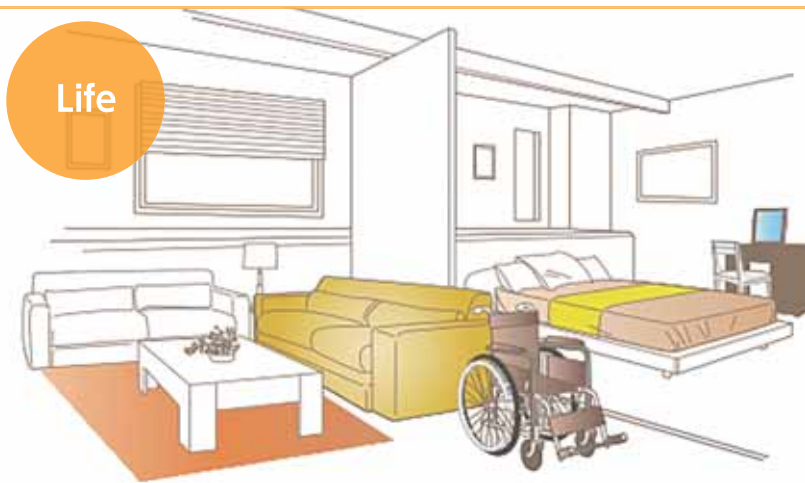
プラスチック



新素材・ 複合材



Life



コンフォートシリーズ

介護用品、寝具・家具、省エネ関連製品、粧材関連製品、温水式床暖房システム

技術革新

研究開発

イノアックでは「暮らしを豊かにする」をモットーに、未来を見据え、創造性にあふれた研究開発に取り組んでいます。ポリマーを主体として各種ウレタン、プラスチックやエラストマーの配合・発泡・成形技術、その他複合材料の技術を駆使し、自動車産業をはじめ情報通信・電子機器・産業資材・生活用品等の幅広い分野で常に新しい素材を提供しています。また同時に、環境負荷の軽減、軽量、省エネルギー、高機能化の新製品、新プロセスの研究・開発を進めています。



研究・開発体制

グローバル技術本部にゴム、ウレタン、樹脂素材を開発する材料技術部を創設し、素材の高機能化に対応しながら、環境技術、安全技術を高めマーケットニーズに直結した技術開発を進めています。各分野の製品にはGlobal Developing Managerを選任し、開発計画を立案して各エリアで実行することで、グローバルで迅速に対応できる体制を築いています。産業界の先端領域における新素材の開発は、イノアック技術研究所で担っており、中国 (ITC CHINA)、アメリカ (ITC USA)、タイ (ITH) との協力体制で国内外の新技术に関する情報をいち早く収集し、中・長期的視点から、新規事業主体の研究開発に取り組んでいます。



ITC JAPAN
株式会社イノアック技術研究所



ITC CHINA
蘇州井上高分子新材料有限公司



ITC USA
INOAC USA INC.



ITH THAILAND
INOAC (THAILAND) CO., LTD.

